

# 部・次長会議 要約会議録

日時：平成 29 年 5 月 1 日（月）8：00～10：00

場所：名寄庁舎 4 階大会議室

## 1 開 会

## 2 市長あいさつ

- ・5月の連休を迎える中、連休に関わらない職場（病院、消防、上下水道、教育施設、介護施設等）もあるが、各職場において、あらためて準備いただくようお願いする。

## 3 市長・副市長の動静

### 教育委員会関係行事予定

- ・市長、副市長の動静及び教育長の動静について連絡がありました。

## 4 協議事項・報告事項

### (1) 市政への要望

- ・市政への要望について、担当部局より報告がありました。

No.	受付番号	件 名	受 付年月日	要望者	担当部課
1	1	名寄市における開業医誘致助成制度創設に関する要望	H29.3.29	名寄開業医師会 会長	健康福祉部 保健センター

### (2) 平成 28 年第 3 回定例会における検討事項の処理顛末について

- ・検討事項の処理顛末について、担当部局より報告がありました。

No.	件 名	担当部
1	○ふるさと納税への取組について ・専用サイトへの掲載、寄付額について関係機関と調整を進めている。 ・用途指定の見直しを行ない、用途のイメージについても市HP等に掲載するよう進めている。 ・リピーター対策として、寄付者へ活用報告や返礼品を掲載したパンフレット等を発送する。	総務部
2	○河川の水位情報の市ホームページへのリンクについて ・国土交通省による「川の防災情報」、北海道開発局のホームページ、テレビのデータ放送等、水位を確認する手段は充実拡大されてきており、情報をリンクさせるなど周知に努める。	総務部
3	○避難者情報支援システムの導入、予備避難の実施について ・低コストで効果的なシステムの構築の可能性について継続して検討していく。 ・予防的避難の仕組みについて、国からの明示が無いため、運用への課題は多いと考える。	総務部

No.	件 名	担当部
4	○災害時における情報伝達手段について ・継続してFM波を利用する。 ・難聴区域においては、電波状況により緊急告知ラジオの自動起動に影響があるため、別な手段を含め引き続き検討を進める。	総務部
5	○借り上げバスの利用について ・翌月報告	総務部
6	○名寄市の総合交通体系のあり方について ・地域全体の公共交通の見直しについては、広域的な協議が必要となるため現状では難しいと判断する。当面は、既存バス路線等の利便性向上のため、関係機関と連携し必要な見直しを行う。	総務部
7	○妊娠及び特定不妊治療、一般不妊治療への助成について ・名寄市特定不妊治療費助成事業実施要綱を制定し、平成 29 年度から助成を開始した。 ・今後も道内自治体の動向を注視しながら進める。	健康福祉部
8	○親子お出かけバスツアーに対するニーズ調査について ・通常開催及び特別行事の回数の調整を図り、ニーズに対応するよう工夫して進める。 ・停留所をひまわりらんどにも設置する。	健康福祉部
9	○ひまわりらんど運営状況について（夏の暑さ対策） ・ホールの空調設備の整備について、平成 29 年度予算により早期に整備する。 ○ひまわりらんど運営状況について（職員体制） ・平成 29 年度から安全対策及び支援体制の充実を図るため、主任保育士を 1 名増員した。	健康福祉部
10	○農村地区における高齢者施設の整備及び今後の対策について ・第 7 期計画策定に向け、無作為抽出（地区割合考慮）でアンケートを実施する。 ・計画策定にあたっては、各部署との連携、協力しながら進める。	健康福祉部
11	○特別養護老人ホームの介護者不足について ○家族介護者への支援について ・ボランティアポイント制度実施の判断についてさらに検討を進める。 ・総合事業の開始に伴い、生活支援サービスの拡充に向け、各種制度設計を進めている。 ・家族介護者交流事業は、実施日数を増やし利用者が増加した。 ・認知症カフェを開催し、対象者とその家族に対し、気軽に話せる場の提供に努める。	健康福祉部
12	○特別養護老人ホームの介護士不足に対する施策について ・介護人材確保緊急対策事業として、受講費用や就職支度金の助成を行なった。 ・準職員の募集基準を無資格者でも応募可能とした。 ・ハローワークと連携し、ダイレクトメールで募集内容の周知を行なっている。	健康福祉部
13	○介護職員の人材確保について ・No.12 と同様	健康福祉部
14	○田んぼダムへの取組について ・田んぼダムについて、地域活動組織を対象とした研修会の開催について検討する。	経済部
15	○市街地活性化に係る今後の具体的な取組について ・市内各金融機関、商工団体においても事業承継に関する支援を予定している、今後、産官金が連携し、具体的な対策を検討する予定である。	経済部

(3) 平成27年度決算審査特別委員会における検討事項の処理顛末について

・検討事項の処理顛末について、担当部局より報告がありました。

No.	件名	担当部
1	○職員採用試験実施時の健康診断書の提出について ・平成29年度から採用前の事前提出は不要とする。	総務部
2	○重度障害者ハイヤー料金の助成に係る手続き方法について ・様々な状況に対応できるように電話相談等を受け付けるようにする。電話相談では実態及び状況を聞き取り、その方に応じた対応をする。	健康福祉部
3	○特定検診の受診率向上など健康づくりへの取組について ・特定検診受診対象者への受診券送付に加え、市内5医療機関に特定検診を委託し強化を図る。 ・地区担当保健師を中心に、地域の保健推進委員と連携しながら検診の勧奨に努める。 ・なよろ健康マイレージによる若い世代からの健康づくりへの働きかけについて、市立大学と連携し、大学生に対する事業の取組を強化する。 ・なよろ健康まつりの開催を他のイベントとの同時に開催するなど、多くの市民が参加できるように検討する。	健康福祉部
4	○シルバーハウジングの増設について ・総合計画（第2次）で設置を予定している生活支援ハウスの調査等を進める。 ・シルバーハウジングについては「サービス付き高齢者住宅（サ高住）」に変わりつつある現状もあるため、さらなる研究が必要と考える。	健康福祉部
5	○敬老事業について ・第7期高齢者保健医療福祉計画・介護保険事業計画の議論の中で、方向性の検討を進める。	健康福祉部
6	○日進地区の整備について ・スキー場施設、温浴施設について老朽化の状況を確認し、改修に取組む。 ・日進地区の施設は合宿誘致など、様々な分野に関係するため、庁内議論及び市民意見の聴取が必要であると判断し、さらには振興公社の経営状況を見極めながら早期に方向付けをする。	経済部
7	○望湖台の利用増への取組について ・観光振興計画の見直しの中で、引き続き施設の維持管理をすることと定めた。 ・名寄市観光交流振興協議会事業の中で、フットパス事業の可能性等について検証する。	経済部
8	○EN-RAYホールの貸し館等の受付時間について ・平成29年度の早い段階からエフエムなよろにおいても受付可能となるよう調整を進めている。 ・文化センター、エフエムなよろの受付データ共有のため、通信環境の早期整備が必要である。	教育部
9	○旧木原天文台の建物について ・建物状態の確認及び天文台運営委員会との協議の結果、建物は老朽化しており存続は困難と判断するが、木原氏の功績や本市が天文観測値として認知された足跡を残し、後世に伝えていく手段についてさらに検討を進める。	教育部
10	○市立大学新図書館の運営について（司書配置） ・専門職1名を公募したが、採用には至っていない、引き続き総務部と協議しながら進める。	市立大学

(4) 平成29年第1回定例会における検討事項について

・検討事項について、担当部局より説明がありました。

No.	件名	担当部
1	○名寄市内の開業医誘致について	健康福祉部
2	○ファミリー・サポート・センター事業の提供会員及び利用状況について	健康福祉部
3	○ファミリー・サポート・センター事業の緊急時の対応について	健康福祉部
4	○ピヤシリスキー場の早期オープンについて	経済部
5	○スキーエスカレーターを設置について	経済部

(5) 平成29年度予算審査特別委員会における検討事項について

・検討事項について、担当部局より説明がありました。

No.	件名	担当部
1	○戦前の外国人遺骨埋葬の事実確認について	市民部
2	○就学援助費の交付時期について	教育部
3	○市立大学予算の市民周知について	市立大学
4	○市立大学予算の特別会計化について	市立大学

## 5 連絡事項・その他

(1) 地方創生加速化交付金及び地方創生推進交付金の検証について【総務部】

・検証結果について報告がありました。

(2) なよろポケットデータについて【総務部】

・掲載項目の確認について依頼がありました。

(3) その他

・北海道市長会の名寄開催について日程の連絡がありました。【総務部】

・要望の予定（議会報告会）について連絡がありました。【総務部】

・財産の取得（救助工作車）について報告がありました。【消防署】

## 6 閉会

〈橋本副市長から〉

・5月臨時会、6月議員協議会を控え、案件についての早めの調整、情報提供等をお願いします。

〈加藤市長から〉

・町内会で行なわれる一斉清掃など、地域行事への積極的な参加、及び各施設の管理、施設付近の清掃についても、引き続き対応をお願いします。

・なよろ憲法記念ハーフマラソン、アスパラまつり、チャレンジデーなどが開催される、多くの市民が参画できるよう、市民周知、イベントへの参加をお願いします。